



おひさま学級で「6年生を送る会」を実施しました ～♡心温まる会になりました♡～

7日（火）の1時間目、おひさま学級で卒業生を送る会を行いました。まず、6年生一人一人が、入学してからこれまでの出来事や学びを振り返る長い作文を読んでもくれました。そして、5年生までの子供たちからは、心温まるメッセージと手作りの記念品が渡されました。その後、写真で思い出を振り返ったり、感想交流をしたりしたのですが、本校のよさ、子供たちのよさがとてもあふれていました。感想交流は当初予定されていなかったようなのですが、突然感想を求められてもしっかり答える6年生の姿を見て「しっかり成長してきたんだなあ！」と感じました。そしてその内容もとても素敵でした！（おひさま学級担任の先生、聞いていた私たちすべてがジーンとききました。）約2週間後に卒業式が控えています、早くも少し切ない空気を感じた1時間になりました。6年生が語ってくれた目標、夢が必ず実現しますように！南小みんな、ずっと応援していますよ！



前途洋々

第3回学校運営協議会を実施しました

8日（水）に、学校運営協議会委員9名の方々をお迎えして、第3回の協議会を実施しました。「学校のためになるなら！」といつも言ってくださり、心強く頼もしい存在です。短い時間ではありましたが、授業の様子も見ていただきました。今年はコロナが少しずつ落ち着き、元の教育活動に戻すことに力を注いだ1年でした。外部の方をお招きする様々な活動を再開したり、授業参観等も徐々に実施したりすることができました。本校の子供たちは、地域の力をお借りしながら、また、地域の人に見守られながら成長している側面が大きく、今後も、どんどん学校を地域に開いていきたいと思えます。また、学校給食も試食していただきました。委員の皆様から感想をいただきましたので、一部をご紹介します。

- 子供たちが安心して学んでいる様子が分かります。先生方の取組、頑張りがよく分かりました。
- 子供たち、先生方が生き生きとしていて、嬉しく思いました。今後とも南小の子供たちをよろしくお祈りします。
- 子供たちは、会ったときは、恥ずかしくしながらも、あいさつをしてくれます。（写真は、授業を参観されている委員の皆様です）



3月のキャロッピーデーは「キャベツ」をいただきました!

3月にいただいた菊陽町の野菜は、「キャベツ」でした。献立は、「揚げパン、ポトフ、春キャベツのサラダ」です。西小校区のあるキャベツ畑では、9月に種まきをして、10月に育った苗を畑に植え替えたそうです。渡り鳥がやってきて、キャベツの柔らかい葉を食べてしまうため、近くにみかんを置いて対策をされるそうです。キャベツや白菜、大根などは、寒いと自分の身を守るため、凍らないように糖分が増え、甘く美味しくなるのだとか。今年は、1月下旬にとっても寒い日が続き、畑の気温はマイナス10度まで下がったそうです！あまり寒いと葉が黒く枯れてしまうため、「パオパオ」という不織布をかぶせて寒さや霜からキャベツを守る工夫がされているとのこと。そんな生産者の方々のご苦労に思いを馳せ、今月も美味しくいただきました。ごちそうさまでした！

